

白鳥真太郎が写す
達人たちの貌^{かお}

白鳥真太郎写真展

貌・KAO II 白鳥写真館 「これから・・・」

2019年9月5日|木|-9月17日|火| 入場無料

しいのき迎賓館 ギャラリー A・B 【開館時間】10:00—18:00

【主催】しいのき迎賓館

【後援】北國新聞社・北陸放送・テレビ金沢・エフエム石川
ラジオかなざわ/ななお/こまつ・金沢ケーブルテレビネット

【企画】白鳥写真事務所 【協力】(株)日本海企画

石川県政記念

しいのき迎賓館

Shiinoki Cultural Complex, Ishikawa Prefecture



桐野夏生



上野千鶴子



隈研吾



堺正章

貌・KAO II 白鳥写真館 「これから・・・」

写真家・白鳥真太郎は長野県松本市で100年以上の歴史をもつ写真館の四代目として生まれました。大学進学後は広告写真の道へ進み、時代に左右されない普遍的な撮影センスは高く評価され、これまでに数多くの賞を受賞してきました。

広告写真は、契約終了後には廃棄され使えなくなってしまうのですが、白鳥はオリジナルフィルムを作品として手元に残したいと思い、広告写真で撮影した20数名の写真をベースに更に新たに撮り下ろし、計120名のポートレート作品をまとめ『貌 KAO 白鳥写真館』として1999年に発表しました。そして、今回の『貌・KAO II 白鳥写真館「これから・・・」』は、第2弾として現在 芸術や文化など様々な分野で活躍するアROUND団塊世代の“達人”を被写体とし、3年の月日をかけて全て撮り下ろし100人が語るメッセージをポートレートに写し込みました。“達人”たちの「貌」からは、未来への意気込みや社会貢献への熱い気持ちがあふれています。

外見の美しさだけでなく、その人自身の人間性を引き出し、人生を写し撮った大人のポートレートをどうぞしいのき迎賓館でお楽しみください。

■被写体の方々（敬称略／五十音順／芸名・氏名の表記は撮影当時のまま）

赤松陽構造、阿川佐和子、天児牛大、飯島 勲、石井志保子、五木ひろし、井筒和幸、伊武雅刀、井村雅代、岩松了、上野千鶴子、上原 徹、宇崎竜童、白井定一、内館牧子、梅沢富美男、柄本 明、大嶋光昭、大杉 漣、奥田瑛二、小栗康平、加古 隆、鹿島 茂、鎌田 實、唐池恒二、岸部一徳、北野武、北原照久、桐野夏生、久保 修、隈 研吾、栗山民也、黒川博行、黒田玲子、見城 徹、小林國雄、小日向文世、金剛永謙、崔 洋一、堺 正章、坂田 明、笹野高史、さだまさし、佐藤B作、鮫島有美子、残間里江子、三遊亭円楽、茂山千五郎、笑福亭鶴瓶、鈴木敏夫、関野吉晴、仙波清彦、高井昌史、高橋真梨子、高平哲郎、竹下景子、武田鉄矢、立川志の輔、谷村新司、玉井博文、津森千里、でんでん、永井 豪、中村征夫、中村修二、中村卓夫、夏木マリ、根岸季衣、野町和嘉、橋本大二郎、服部真二、服部幸應、菱川良夫、弘兼憲史、廣田丈白、舟越 桂、細野秀雄、堀内丸恵、松沢哲郎、松久信幸、三國清三、水戸岡鋭治、宮本 輝、村上ポンタ秀一、村田吉弘、毛利 衛、もたいまさこ、森 重文、森 昌行、森山良子、八代亜紀、藪内佐斗司、山本容子、夢枕 獏、吉岡幸雄、吉川美代子、吉野 彰、りりィ、渡辺 哲、渡邊光男

【関連イベント】
◆白鳥真太郎トークイベント

とき 9月7日(土) 14:00～
ところ しいのき迎賓館 ギャラリー A・B

会場写真集『貌・KAO II 白鳥写真館「これから・・・」』を購入する事が出来ます(¥4,500税込)
写真集には、ポートレート写真だけでなく、被写体の皆様が各々の「これから」を語って下さった興味深い文章も含まれています。



中村卓夫



井村雅代



阿川佐和子



大杉漣



夏木マリ



笑福亭鶴瓶

石川県政記念

しいのき迎賓館

Shiinoki Cultural Complex, Ishikawa Prefecture

〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号

TEL:076-261-1111 FAX:076-261-1115

URL:http://www.shiinoki-geihinkan.jp E-mail:info@shiinoki-geihinkan.jp

開館時間

9:00～22:00(ギャラリー10:00～18:00)

休館日

年末年始(12/29～1/3)

交通アクセス

◆JR金沢駅から【路線バス】

JR金沢駅バスターミナル 東口7～10番、西口4番乗り場よりバスにて「香林坊(アトリオ前)」下車(所要約10分)、徒歩約5分

